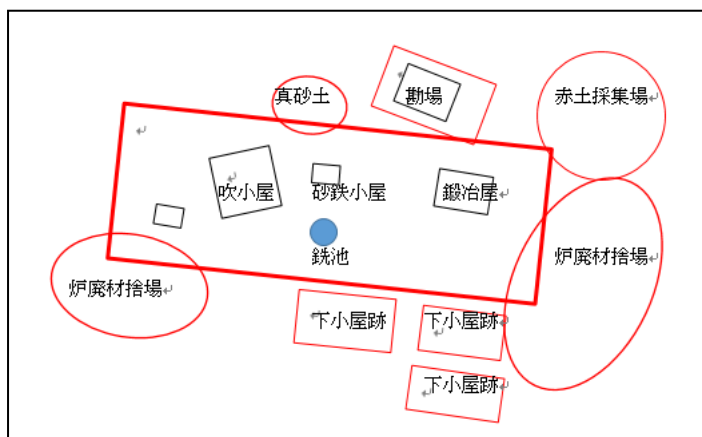


波佐ネット通信

No. 85 2017.7.22

「カルチャーミュージアム（学べる博物館）」 探検隊リレー講座 第2弾を終えて

7月22日（土）に、第2回講座「たたら製鉄関係遺跡」を観て歩く、を開催しました。午前9時ときわ会館をスタートして現地踏査で栃下Ⅰ鉦、同Ⅱ鉦を見学後、桂迫鉦を訪問。山内の縄張りとお舟の陥没跡から、丸打型吹小屋位置を確認。鉦区画から方位によって銑池跡、小鉄小屋、小鉄洗い場、勘場跡、真砂採集場所、赤土採集場所、鍛冶屋跡、下小屋跡、廃炉捨場など現地で大きさ、規模などが確認できた。引き続き、大潰鉄穴を訪問して、砂鉄の採集地を見学後、ときわ会館へ戻り昼食・座学(パワーポイントによるたたら製鉄講座)、を視聴後、金城歴史資料館の企画展「たたら製鉄と地域経済」を見学して、午後3時に散会した。写真は、桂迫鉦所の勘場跡をバックに撮影。



桂迫鉦所は、天保12年8月から吹小屋など建設が始まり、翌13年より操業が開始された。経営者の古和定助は、鉦経営について、①古鉦(桂迫鉦)=天保12年～安政3年迄、佐竹屋(三浦彦太郎)と弉手(古和定助)合事(共同事業)。②新鉦(桂迫鉦)=安政3年～安政6年迄、弉手と森三郎の合事(共同事業)。③後鉦(桂迫鉦)=安政6年以降、慶応3年迄、弉手、一分稼ぎ(単独事業)之事。と経営状況を記録している。

【第3回講座】

「地域まるごとミュージアム」を観て歩く

日時 平成29年8月26日（土）午前9時～午後3時

集合場所 浜田市金城町波佐 ときわ会館

コース 金城民俗資料館(国・県指定有形民俗文化財)→金城歴史民俗資料館(能海寛歴史資料・市指定文化財)→能海寛生誕地(顕彰碑・ハクモクレン)→常磐のカシ林遊歩道→尼子経久の墓→島村抱月生誕地→光超寺の大銀杏

参加料 500円(入館料・資料代など)資料準備のため事前電話でお申込み下さい。山歩きのできる服装と弁当ご持参で、お気軽にご参加ください。

申し込み・問い合わせ先 携帯電話 090-4697-2818(事務局)までご連絡願います。

【講座企画団体】石峰&抱月のふるさと「地域研究センター協議会」

